

# 第225回CARDセミナー

日時:2022年1月21日(金)11:00~12:00

場所:発生研1Fカンファレンスルーム

(※コロナ感染症対策のため入室は20名までとし、ZOOMでも配信予定です。詳細はメーリングリストでお知らせします。)

## 盲導犬育成のための生殖工学技術開発

鈴木 宏志 教授

帯広畜産大学 原虫病研究センター

筆者は、2003年頃、我が国が慢性的盲導犬供給不足の「盲導犬後進国」であることを知り、哺乳動物では最も難易度の高いイヌを対象にした生殖工学研究に手を染めた。盲導犬の低い合格率、慢性的供給不足の要因は幾つか存在するが、それらのひとつとして、盲導犬候補犬は雌雄とも例外なく避妊去勢手術を経た後に訓練・評価を受けるため、盲導犬自身が次世代を残せないという特徴的な育成システムが挙げられる。そこで、避妊去勢時に廃棄対象となる生殖器や受精卵、精子を凍結保存して、当該犬が次世代を残し得るシステムの確立を目標に技術開発に取り組んだ。

本セミナーでは、精子、受精卵および卵巣の凍結保存、「産み分け」を可能とする精子の分離法、および発情誘起法の開発を紹介したい。

\*講演は日本語で行います。

【連絡先】生命資源研究・支援センター 生殖機能学分野  
野田 大地(内線6576)